Coming Soon!!

NEO Nursing Education Online

ご案内は一部です。下記以外のコンテンツも多数予定しておりますのでぜひNEOをお試しください。

看護教育のこれから

川嶋みどり　先生 × 池西靜江　先生
坂本すが　先生 × 佐藤尚治　先生
任　和子　先生 × 竹熊カツマタ麻子　先生
大島弓子　先生 × 安酸史子　先生

これからの時代、看護基礎教育はどのような道を歩んでいくのか。歴史を振り返りながら、課題を整理し、これからの可能性や未来について、対談をとおして深めていただきます。組織のあり方、教員の働き方など、トピックも豊富にご用意しています。今後は、さらに、さまざまな世代の方々にもご登場いただく予定です。

川嶋みどり 先生 × 池西靜江先生

医療、教育、社会に大きな影響をもたらし続けている、新型コロナウイルス感染症。こうした状況だからこそ、看護で考えなければならない問題があると川嶋先生はお話されています。基礎教育での現場を踏まえた池西先生による応答も必見。未来を考えるためのメッセージがここに。

MESSAGE FROM OVERSEAS
第2回　この時代に臨床の知をどう伝えるか

パトリシア・ベナー 先生

「ベナー看護論 新訳版　初心者から達人へ」など、看護教育に強い影響をもつベナー先生がNEOに登場。経験から学ぶことの大切さをあらためて確認するとともに、パンデミック下における看護教育についての考えを語っていただきました。
　実習形態の問い直しが図られている今こそ、学生に「臨床の知をどう伝えるか」を考えるうえで、必見の内容となっています。

教育実践
精神科看護学実習で大切にしたいこと
コロナ禍での工夫

近田真美子先生、近藤弥生先生

第1回：対象理解　「わかる」ということ
第2回：関係性の構築　これが看護？
第3回：イメージ・出会い・リアル

Coming Soon!!

ご案内は一部です。下記以外のコンテンツも多数予定しておりますのでぜひNEOをお試しください。

看護教育実践講座[応用編]教育技法の基礎を知る

講師：中井俊樹 先生 他

第1回：学習の原理を理解する
　1)学習の原理を理解する
　2）学習意欲の原理を理解する
　3）学生の発達を理解する
第2回：授業設計の方法を理解する
　1）授業設計の定義と意義
　2）授業設計の理論的枠組み
　3）学習意欲を高める授業設計
　4）複数教員による授業設計
第3回：授業活動の配列を工夫する
第4回：初回の授業を工夫する（アイスブレイクなど）
第5回：最終回の授業を工夫する
第6回：多様な学習者に配慮する
第7回：学生へのフィードバックを工夫する
第8回：効果的な振り返りを支援する
第9回：コーチングで学生の学習を引き出す
第10回：協同学習を取り入れる
第11回：体験からの学習を促す
第12回：ルーブリックを作成する
第13回：学習支援を行う
第14回：教育における倫理を理解する
第15回：授業を改善する

看護教育のためのパフォーマンス評価

西岡加名恵先生

ミッションタウンへのお誘い

福岡女学院看護大学
藤野ユリ子先生他

好評配信中！教育動画のご案内

学習者支援―基本的理解と実践にむけて

講師：川上ちひろ 先生

学習者支援が目指すゴールとは何でしょうか。それは、多様性のある学習者が
生きがいをもって社会で役割を果たせるように支援することではないでしょうか。
このシリーズでは、発達障害など、教育者が対応に難しさを感じる学習者に対して、
どのように教育や支援をしていくのか、その基本的理解と実践にむけて解説をしていきます。

第1回　学習者支援とは
第2回　対応が難しい学習者とは
第3回　発達障害とは

看護教育実践講座[基礎編]教育技法の基礎を知る

国試合格をめざす学生に知識を伝えるにはどのような教材を選択し、どのように説明し、
どのように授業を展開するのがいいのか。学生の学びを促すにはどのようにフィードバックを
したり評価をするのが適しているのか。本シリーズでは、教育に関する基本的なノウハウを
コンパクトにお伝えします。教員の看護の臨床経験をいかした授業展開を支援したい、
そんな思いを込めてお届けいたします。

第1回：1回の授業を組み立てる①導入・展開・まとめで組み立てる
第2回：1回の授業を組み立てる②講義の学習指導案を作成する
第3回：1回の授業を組み立てる③演習の学習指導案を作成する
第4回：シラバスを作成する①シラバスとその役割を理解する
第5回：シラバスを作成する②授業の目的と学習目標を定める
第6回：シラバスを作成する③授業計画と支援方法を定める
第7回：シラバスを作成する④成績評価の方法を定める
第8回：教育観を明確にする
第9回：学生に伝わる説明をする①学生の理解を促すように説明す
第10回：学生に伝わる説明をする②話し方を工夫する
第11回：発問で学習を促す①発問の機能を理解する
第12回：発問で学習を促す②効果的に発問する
第13回：授業のスライドを作成する

講師：中井俊樹 先生 他

看護学実習に立ち向かう

講師：大池美也子 先生

看護学実習は、理論と実践を統合する機会といわれます。
学生だけでなく看護教員にとっても、実習指導は大変難しい課題であり、
悩んだり、困ったりすることも多いのではないでしょうか。
本動画をご覧いただき、そうした課題に正面から向き合うことで、
少しでも課題解決の糸口につながることを期待しています。

第１回　実習の場を再考する
第２回　実習における看護教員の役割

日々の教育が変わるわかりやすい成人学習理論

講師：三輪建二 先生

看護師が自ら学ぶ意欲をもち、学び続ける――
そのためには、「大人が学ぶとはどういうことか」という成人学習理論の視点が有用です。
成人学習理論では、子どもを教える技術と科学をペダゴジー（pedagogy）、成人の学習を
支援する技術（わざ）と科学をアンドラゴジー（andragogy）として区別します。医療に
かかわる教育の対象者は成人ですから、看護教育にはアンドラゴジーの理解が欠かせません。
「学び続ける大人」「大人の学びを支援する立場」の双方を支える成人学習理論について、
日本における成人教育学の第一人者である三輪建二先生にご解説いただきました。シリーズ
全6回です。

第１回　成人学習理論とは
第２回　自己決定性と自己決定型学習
第３回　経験の尊重

好評配信中！教育動画のご案内

教育評価に役立つ ルーブリック講座［基礎編］

講師：北川　明 先生

看護基礎教育の評価に役立つ「ルーブリック」作成に取り組みたい/見直したい教員向け。
現代の変化や社会的な趨勢といったこうした改革の背景から、教育現場でのルーブリック
導入に至るプロセスまでしっかり学ぶことができる［基礎編］シリーズです。
次シリーズ［作成編］は、［基礎編］に対する皆さんからの質問・疑問へのご回答を
盛り込んだものをお届けします（2022年配信予定）。オンラインワークショップも準備中。
はじめに　［基礎編］のながれ
第1回　時代の変化と教育
第2回　教育と評価
第3回　ブルームの教育目標分類学（タキソノミー）
第4回　ルーブリックの必要性
第5回　ルーブリックの基本
第6回　ルーブリックを使った採点
第7回　ルーブリックを使った授業改善の現状
問いかけ　［作成編］に向けて

論理的思考のできる学生を育てるための11章

講師：福澤一吉 先生

学生が論理的に考えたり書いたりできていないのはなぜか。福澤氏の経験をもとに、
学生に何を伝えると論理的な思考ができるようになるのか
（それが常日頃、私たちが使っている接続詞になるのですが…）をお伝えしたいと思います。
このシリーズではところどころにユーザーの皆様に考えていただいたり、
問題を解いていただく箇所がございます。動画上では20秒ほどしか時間を
とっておりませんので、適宜停止していただけますようお願いします。
第1章　学生の書いたレポートが理解できないという経験はありませんか？
第2章　実は接続詞が大事なんです

協働的なコミュニケーションへわかる！使える！動機づけ面接

講師：藤澤雄太 先生

このシリーズでは、協働的なコミュニケーションをめざして、
動機づけ面接で大切とされているスキルやスピリットを実践的にお伝えいたします。
動機づけ面接は、「その人がもっている意欲を強めたり、
変わることへ取り組む気持ちを強めるための協働的な会話スタイル」[1] です。
つまり、学生の背中を強く押したり説得によって行動を促すのではなく、
学生が“すでにもっている”行動変容に向けた意欲を高めるコミュニケーションです。
特に、学生とのコミュニケーションにお困りの方、何か一工夫加えたい、
新しい方法を知りたい、という方、ぜひご覧ください。
第1回：動機づけ面接とは何か
第2回：動機づけ面接のスピリット

教育実践につながる授業設計のTIPS

講師：西村礼子 先生

授業設計には、インストラクショナルデザインなど、さまざまな理論や考え方があります。
しかし、理論を理論として学ぶだけでは、なかなかそれぞれの実践には結び付けづらい点も
あるのではないでしょうか。本シリーズでは、実際の授業を題材にして、
どういった理論、考え方を用いているか、工夫のTipsを具体的にご紹介します。
日々の教育実践のブラッシュアップに、ぜひご視聴ください。
第1回：ARCSモデルに基づく学生の注意・関心を引き出す専門基礎分野のオリエンテーション

好評配信中

MESSAGE FROM OVERSEAS
第1回　アメリカ看護教育の現状と課題

岩間恵子先生

岩間恵子先生は、米国ペース大学看護学部で教員をされながら、マウントサイナイ・モーニングサイト病院にて、循環器・ICU看護師も務められています。そうした岩間先生の目から、看護基礎教育において、日米で共通の課題といえる臨床判断能力の育成、過密なカリキュラムの解消などについて、具体的な取り組みとともにご紹介いただきます。

好評配信中
教育動画

SMARTなプレゼンでいこう！
「伝わる」プレゼンテーション 10のコツ

講師：前田圭介 先生

『SMARTなプレゼンでいこう！』（前田圭介 著）の内容から
「伝わる」プレゼンテーションのための10のエッセンスを抜粋し、動画にてご紹介します。

Part I　「伝わる」スライドづくりの基本
- 第1回　「ガイド」を活用してバランスの良い配置に
- 第2回　タイトルスライドで自分のカラーを打ち出そう
- 第3回　伝えたいことを一番目立たせる
- 第4回　配色がスライドの印象を左右する
- 第5回　アニメーションはピンポイントで使う

Part 2　発表場面別　使える！ テクニック
- 第6回　発表の型を押さえよう　① 研究発表
- 第7回　発表の型を押さえよう　② 症例発表／ケースレポート
- 第8回　グラフの見せ方　　12月10日公開
- 第9回　ポスターづくりのテクニック

Part 3　プレゼンテーション成功のコツ
- 第10回　プレゼンテーションの話術

好評配信中
教育動画

看護教員のICT活用教育力UP講座･動画編

講師：西村礼子 先生

「看護教育」61巻10号～62巻9号に掲載していた「看護教員のICT活用教育力UP講座」の動画です。

第1回　ICT環境を整備しよう
第2回　ICTを活用して事前学習を促そう
第3回　「ICT活用のための基礎的能力の育成」を実現するカリキュラムを編成しよう！
第4回　ICTに使用されているAI技術を活用しよう！
第5回　オンラインシミュレーションの授業設計を立案しよう！
第6回　教育用電子カルテ教材を活用した授業設計を立案しよう！
第7回　LMSを活用したJust-in-Time-Teachingによる演習
第8回　講義・演習・実習をつなぐICTを活用したハイブリッド型授業を実施しよう！
第9回　「臨床判断を行うための基礎的能力」を養う授業設計にICTを活用しよう！
第10回「臨床判断を行うための基礎的能力」を育成する講義・演習・シミュレーションを実施しよう！
第11回　オンライン教育ツールを活用して、新しい教育パラダイムを実現しよう！
第12回　技術演習と実践場面を結びつけるVR教材を活用した授業設計

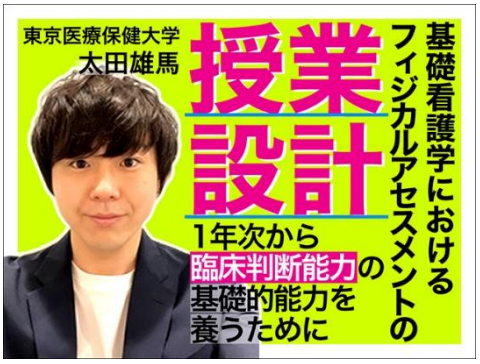
好評配信中
教育実践

新型コロナウイルス感染症の発生に対応した臨地実習（老年看護学実習）の取り組み

講師：内ケ島伸也先生、舩橋久美子先生

第1回：オンライン実習教材の作成
第2回：完成したオンライン実習教材
第3回：オンライン実習教材の活用

好評配信中
教育実践



基礎看護学における フィジカルアセスメントの授業設計 1年次から臨床判断能力の基礎的能力を養うために

講師：太田雄馬先生
目次・資料編：科目の概要と授業設計の考え方
第1回：呼吸、体温の測定・観察・評価を「I-SBAR」で報告する
第2回：脈拍、血圧の測定・観察・評価を「I-SBAR」で報告する
第3回：意識状態の測定・観察・評価を「I-SBAR」で報告する

看護教員のICT活用教育力UP講座・動画編

講師：西村礼子 先生

「看護教育」61巻10号～62巻9号に掲載していた「看護教員のICT活用教育力UP講座」の動画です。

第1回　ICT環境を整備しよう
第2回　ICTを活用して事前学習を促そう
第3回　「ICT活用のための基礎的能力の育成」を実現するカリキュラムを編成しよう！
第4回　ICTに使用されているAI技術を活用しよう！
第5回　オンラインシミュレーションの授業設計を立案しよう！
第6回　教育用電子カルテ教材を活用した授業設計を立案しよう！
第7回　LMSを活用したJust-in-Time-Teachingによる演習
第8回　講義・演習・実習をつなぐICTを活用したハイブリッド型授業を実施しよう！
第9回　「臨床判断を行うための基礎的能力」を養う授業設計にICTを活用しよう！
第10回「臨床判断を行うための基礎的能力」を育成する講義・演習・シミュレーションを実施しよう！
第11回　オンライン教育ツールを活用して、新しい教育パラダイムを実現しよう！
第12回　技術演習と実践場面を結びつけるVR教材を活用した授業設計

好評配信中
教育動画